

(様式第4号) 交流・文化施設等運営管理計画検討委員会(ホール・美術館合同会議) 会議概要

1	会議名	交流・文化施設等運営管理計画検討委員会(ホール・美術館合同会議)
2	日時	平成23年9月15日 午後5時50分から午後6時30分まで
3	会場	上田市役所 本庁舎6階 大会議室
4	出席者	(ホール) 津村委員長、関田委員、渡辺委員、成沢委員、関口委員、金井委員 (美術館) 滝澤委員長、結城委員、小山委員、宮下委員、山崎委員、小林委員
5	市側出席者	宮川政策企画局長、土屋文化振興課長、伊藤交流文化準備室長、堀内地域文化係長、 室賀準備担当係長、若林準備担当係長、藤城主任、徳田主査、掛川主査、
6	運営支援業務受託者	近江氏、神戸氏
7	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
8	傍聴者1人	報道4人
9	会議概要作成年月日	平成23年 9月26日

協 議 事 項 等

1 開 会(宮川政策企画局長)

2 協議事項

ホール・美術館検討委員長:(各委員会での報告書修正点の説明と最終的な合意の報告)
事務局:(運営管理計画 検討結果報告書をページ毎に最終確認)
委員会:(了承)

3 検討結果報告(ホール・美術館検討委員長から市長へ)

委員長:交流・文化施設等運営管理計画ホール検討委員会および美術館検討委員会では、交流・文化施設の運営管理について、平成23年1月19日に、それぞれ第1回の委員会を開催して以来、各委員会と合同会議を合わせて計13回の会議を行い、さまざまな角度から議論、検討してきた。

それぞれの委員の熱意を持った取組みの結果、交流・文化施設等設備計画に掲げられた理念や目標に加え、施設別の事業計画、運営管理組織と体制、使用料に対する考え方、運営管理経費の見込みなどについて、別冊のとおりまとめたので報告する。

なお、これまで検討されてきた理念、目標を実現し、市民とともに歩む施設にさせていただきたく、付帯意見を盛り込んだ。運営管理体制の早期確立、専門人材の早期確保、事業費の確保、広く市民に愛されるような愛称の募集、市民によりよく理解していただくためにプレ事業等の展開をされるようお願いしたい。(市長に報告書を手渡す~市長報告書受理)

市長:交流・文化施設運営管理計画検討結果報告書を受領した。感謝申し上げる。

この間、東日本大震災があり大変な中で、市民説明会等の意見を踏まえ報告をまとめていただいた、被災地に様々なアーティストが出向き励ましている姿をみて、芸術文化の力はこういうところにもあるとつくづく感じている。そういった内容を市民説明会で訴えとともに、未来を想定しつつ日常生活における課題もこなしながら、交流・文化施設を作り上げると申し上げてきた。

また、7月に、姉妹都市のスイス・ダボス市とオーストリアのウィーン市を訪問し、コンサートホール、美術館を視察した。その美術館においても、未来を担う子どもたちにどんなことができるのか、という我々と同じような内容を意識して計画されているということも聞き、私も意を強くしたところである。

今後、上田市として、この運営管理計画の作成と運営体制の具体化など、次のステップへ確実に進めていかなければならない。それぞれの検討にあたり、この報告書の内容を最大限尊重し、計画作成等に努めてまいりたい。皆様には引き続き交流・文化施設の開館に向けてさまざまな面でご支援、ご協力を改めてお願い申し上げ、御礼に代えさせていただく。

4 閉 会(宮川政策企画局長)